

【東北支部】

平成 25 年度講演会

「チタンプロセッシングの新展開」

チタンは優れた比強度・耐食性・生体適合性から wonder metal とも言われる夢のある金属材料です。しかしながら、その生産量は世界で 15 万トン程度に留まっており、チタンの高い化学的活性に起因する還元、溶解、加工の各プロセスの高コスト体質に原因があるとされています。本講演会ではチタンの製錬および加工分野の第一人者である鈴木亮輔先生（北大）と三浦秀士先生（九大）をお招きし、チタンのプロセッシングに関する最近の話題を提供いたします。

主 催：軽金属学会 東北支部

共 催：東北大学金属材料研究所、日本金属学会 東北支部

協 賛：日本鉄鋼協会 東北支部

日 時：2013 年 11 月 22 日（金）14:00～16:10

場 所：東北大学工学研究科 マテリアル・開発系 大講義室
（青葉山キャンパス、下記サイト B03）

<http://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=campus&area=b>

プログラム：

- | | | |
|-------------|------------------------|--------------------|
| 14:00～14:05 | 開会の挨拶 | 東北大学 新家光雄 |
| 14:05～15:05 | 「金属チタン製造法の新提案あれこれ」 | 北海道大学大学院工学研究院 鈴木亮輔 |
| 15:05～16:05 | 「進化するチタンの MIM プロセッシング」 | 九州大学大学院工学研究院 三浦秀士 |
| 16:05～16:10 | 閉会の挨拶 | 東北大学 成島尚之 |

参加費：無料

申込・問合先：東北大学大学院工学研究科材料システム工学専攻 成島尚之

TEL: 022-795-7294 e-mail: narut@material.tohoku.ac.jp